

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
(販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	例年番号	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	発症の経緯	前向きNo.	備考
1	B-08026725	女性	4歳	20 mg		錯乱状態	回復	ザナミビル水和物服用2日前より、発熱等の症状あり。服用1日目、体温38.5℃と再び体温上昇したため、受診。キットにてインフルエンザと診断され、本剤処方。夕方、本剤吸入。服用2日目、夕、本剤3回目吸入後、床に就く。吸入約30分後、大声で叫び、制止したら大暴れ、走り出す等の行動が発現。廊下へ出る素振りをしたため、母親が取り押さえた。事象発現約30分後、少し落ち着き、ぐったりした様子で眠りについた。その後は異常行動認めず。服用3日目、起床してきたが、本人は覚えてない様子。		08/04/01以降 新規報告
2	B-07022066	男性	6歳	10 mg	ツロブテロール	異常行動	回復	体温39.8℃あり、受診。ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。夜、本剤1回目吸入。服用2日目、朝、本剤2回目吸入。夕方、体温34.6℃。本剤3回目吸入。夜間に鏡の前でボーッと立ちすくみ、大声で家中走り回り、家族の制止するのがやっとだった。明け方まで続いた。服用3日目、発熱も治まったため、本剤中止。	異常-1	08/04/01以降 追加報告
3	B-07022220	男性	6歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	夜診受診。ザナミビル水和物使用。同日夜、「あんた誰やったかな。」目の焦点合わないよう。白目をむいているよう。服薬開始2日目朝、「外で呼ばれているから」と裸足で玄関から飛び出した。同日症状回復。	異常-2	
4	B-07023277	男性	6歳	投与量不明		異常行動	回復	前シーズンにインフルエンザを発症したとき、リン酸オセルタミビルを処方したが、特に何のエピソードもなし。今シーズン、ザナミビル水和物処方。吸入後、いつ頃かは覚えていないが、まだ高熱の時に起きてきて、玄関から出て行こうとしたため、驚いて止めた。そしてそのまま布団に入ると寝た。	異常-3	
5	B-07023716	女性	6歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン 塩酸シプロヘパタジン カルボシステイン 耐性乳酸菌製剤(3)	異常行動	回復	受診。同日、服用開始。ザナミビル水和物1回目吸入後、約3時間睡眠。覚醒直後、ふるえ、独語、何かを探して徘徊する仕草が発現。夕、本剤2回目吸入。夜、約2時間睡眠した後、同様の異常行動が発現。症状は1時間で回復。服用2日目、朝、体温38.8℃。本剤3回目吸入後、約2時間睡眠。覚醒直後、同様の異常行動が発現。症状は1時間で回復。夜、体温38.8℃。服用3日目、朝、体温39℃。本剤吸入せず、受診。異常行動なし。	異常以外-1 3	08/04/01以降 追加報告
6	B-08027850	男性	6歳	投与量不明	塩酸セフカペンピボキシル ヒベンズ酸チペピジン 耐性乳酸菌製剤(3)	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用1日目、昼、本剤吸入2時間後、言葉がでない、しゃべれない、トイレに行こうとするが、違うところに行く、言葉の意味がわからない、話しかけに応じないといった行動が発現。服用2日目、吸入2時間後に同じ症状が発現。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	追加報告No	備考
7	B-08030419	女性	6歳	20 mg	ドンペリドン ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン	激越 異常行動	不明 不明	ザナミビル水和物服用1日目、夜、突然笑い出す、2階から飛び降りようとする行動が発現。翌朝、患者より連絡あり、本剤中止を指示。		08/04/01以降 新規報告
8	B-08030548	男性	6歳	投与量不明	臭化水素酸デキストロメ ルファン 塩酸アンプロキソール アセトアミノフェン	異常行動	回復	検査により、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。夜、本剤吸入後、急にリビングまで起き上がって来て、問いかけにも無反応。目の焦点も合っていない感じであった。		08/04/01以降 新規報告
9	B-08031179	男性	6歳	10 mg	UNKNOWDRUG アズレンスルホン酸ナトリ ウム ボビドンヨード	異常行動	回復	39.1℃の発熱あり、受診。インフルエンザB型の診断され、ザナミビル水和物処方。 診断30分後、体温40℃となり、本剤吸入。吸入約1時間後、ムクツと起き出して走り出し、玄関でわけのわからない話をしだす(10分くらい)異常行動が発現。落ち着いてから本人に訊くも、全く覚えていない。それ以後、本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
10	B-08031641	男性	6歳	20 mg		異常行動	回復	ザナミビル水和物初回吸入2時間後、意味不明の言動(声をかけると耳を塞ぐ、手で空中のものを捕まえようとする、急に立ち上がって歩く)が発現。事象発現から5~6時間経過後、本剤吸入。吸入1時間後、意味不明の言動が発現。本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
11	B-07022682	女性	7歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン 塩酸シプロヘプタジン アモキシシリン メクロプラミド アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザA型と診され、ザナミビル水和物を処方。昼頃、本剤1回目吸入し、吸ってすぐ寝息を立てていた。約1時間後、睡眠時に、にらむようにヤダーと大声を出し「お母さんやめて、バカ」と繰り返し、何も無いところを見て手を突き出し、寝転んだ状態でまわりの戸やストーブを蹴っていた。5-6分くらい泣きわめいてまた就寝した。夜、本剤2回目吸入し、就寝した。夜、睡眠時に全く同様の行動をした。	異常-4	
12	B-07027815	男性	7歳	10 mg	アセトアミノフェン ドンペリドン 酪酸菌配合剤	異常行動 激越	回復 回復	ザナミビル水和物服用1日目前日、急性胃腸炎にて38℃の発熱、頭痛あり。 服用1日目、昼頃、38℃と発熱が続く、本剤1回目吸入後、就寝。吸入3時間後、部屋を歩き回り玄関から飛び出る。階段を駆け上がった、鍵を開けて外にしまったりして、カづくで連れ戻された。体温37℃台であった。夜、本剤中止。		08/04/01以降 追加報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性別	年齢	一回用量	併用薬	副作用	経過	経過観察	併用薬No.	備考
13	B-08026733	男性	7歳	20 mg	臭化水素酸デキストロメ ルファン 塩酸アンブロキシール メキタジン	幻覚 浮動性めまい	不明 不明	ザナミビル水和物服用1日目、睡眠から起きた後、隣に父親はいないのに、父親がいると言い、トイレに向かい、フラフラしていた。服用2日目、特に問題なく、熱も平熱。吸入は継続。さらに異常があれば、医師に連絡するということで、経過観察。		08/04/01以降 新規報告
14	B-08028509	女性	7歳	10 mg	鎮咳配合剤(1) 塩酸シプロヘプタジン カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	咳、鼻汁あり。翌々日、受診。体温38度。インフルエンザ抗原陰性のため、鎮咳配合剤等処方。同日午後、体温39度。再診し、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。夜、睡眠時に意味不明な事を言ったり、泣いたり、わめいたりした。ろうかを走ったり、壁をたたいたりした。体温38.8度。本剤中止。事象発現翌日、再診したが、意識清明。神経学的な所見なし。		08/04/01以降 新規報告
15	B-08030946	男性	7歳	投与量不明		異常行動	不明	入院中の患者。 ザナミビル水和物服用3~4日目頃、口数減少、急に飛び出す様な動作といった症状が発現。		08/04/01以降 新規報告
16	B-07022258	男性	8歳	20 mg		異常行動	軽快	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入後就寝。睡眠時、寝言を発したり、急に起き上がり動き回るなどの異常行動あり。 服薬2日目、昼夕、ザナミビル水和物吸入。異常行動ではないが、夜中うわごとが強かった。 服薬開始3日目の夜からザナミビル水和物中止。	異常-6	
17	B-07022681	男性	8歳	10 mg	塩酸シプロヘプタジン カルボシステイン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてA型インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物1回目吸入し就寝。昼過ぎ、本剤吸入し、再度就寝。就眠1時間程後に、突然、ケタケタ笑いながら部屋を走り回る。10分程で落ち着く。その後は異常行動発現のため本剤中止した。熱は続いたが異常行動は見られず。	異常-7	
18	B-08025159	女性	8歳	20 mg	テオフィリン アジスロマイシン水和物 麻黄附子細辛湯	異常行動	不明	インフルエンザで来院。ザナミビル水和物処方。 服用3日目、41℃の発熱あり、暴れて、家を飛び出すといった異常行動が発現。本剤は中止せず、併用薬でアジスロマイシン水和物と麻黄附子細辛湯を処方。		08/04/01以降 新規報告
19	B-08026723	女性	8歳	20 mg	アセトアミノフェン	幻覚 記憶障害 異常行動	回復 回復 回復	38.5度の発熱のため、受診。インフルエンザA型の診断にて、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。夜、壁をガリガリしたり、歩き回る。黒いものが出てきて踏まれるなど、なんらかの幻覚を見て話す。本人は全く覚えていない。 翌日、解熱していた。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No	個別番号	性別	年齢	一回用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	前回のNo	備考
20	B-08028229	女性	8歳	投与量不明	アシクロビル	異常行動 意識レベルの低下 意識消失	不明 不明 不明	インフルエンザB型と診断され、ザナミビル水和物処方。 服用2日目、深夜、トイレに行くと呼んで、急に起き上がってトイレの前で倒れた。意識がもうろうとしていた。		08/04/01以降 新規報告
21	B-08028726	男性	8歳	投与量不明		異常行動	回復	夜、子供部屋で寝ていたのに、親が様子を見に行ったら子供部屋におらず、別の部屋で寝ていた。		08/04/01以降 新規報告
22	B-08029026	女性	8歳	10 mg	エチルコハク酸エリスロマイシン イシン ヒベンズ酸チペピジン 塩酸アンブロキソール 塩酸ソプロテロール ピコスルファートナトリウム アセトアミノフェン	異常行動	軽快	詳細不明		08/04/01以降 新規報告
23	B-08030551	男性	8歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザA型の診断あり、ザナミビル水和物服用開始。 服用3日目、夜、本剤吸入後、睡眠時に奇声をあげ、走り出す異常行動が発現。その後も本剤吸入継続したが問題なし。 服用5日目、インフルエンザ改善により本剤終了。		08/04/01以降 新規報告
24	B-08031177	男性	8歳	10 mg	d-マレイン酸クロルフェニ ラミン カルボシステイン ジプロフィリン・ジヒドロコ デイン配合剤	異常行動	回復	39.1℃の発熱あり、受診。検査にてインフルエンザB型と診断され、 ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。昼、本剤吸入約2時間 後、睡眠していたところ、急に起き出し隣の部屋に行き、部屋が狭 いと言った。母親が子供を落ち着かせると、こわい思いをしたと話 し、その間のことは覚えていないと話す。医師に連絡し本剤中止の 指示。 本剤中止後、異常行動の発現なし。		08/04/01以降 新規報告
25	B-08031181	男性	8歳	20 mg		異常行動	未回復	ザナミビル水和物服用2日前より、発熱あり。 服用3日目、大声を出したり、パンチやキックをしたり、飛び降りそ うになったため、入院。		08/04/01以降 新規報告
26	B-08031182	女性	8歳	20 mg	鎮咳剤	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用1日目、夕、本剤初回吸入。深夜(吸入約6 時間半後)、急に起き上がり、家の中を徘徊する行動が発現。別の 部屋に行き、意味不明の言葉を発した。体温38.2℃。 服用2日目、起床時には特に問題なし。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過	経過	経過
27	B-08031336	男性	8歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用2日目、お化けがでる、檻がある等と言いながら、起き上がり、ふらつきながら玄関の戸を開けて出て行こうとした。		08/04/01以降 新規報告
28	B-08031466	男性	8歳	20 mg	ヒベズ酸チベピジン 塩酸シプロヘブタジン カルボシステイン ラクトミン	異常行動	回復	ザナミビル服用1日目、午前中、体温37.8℃。咳、腹痛あり。本剤初回吸入。夜、本剤吸入約2時間後、睡眠時、異常に興奮。30～60分おきに大声を出す。約10時間、症状継続。 服用2日目、朝、本剤吸入。昼過ぎ、動きまわる、幻聴、自分はしゃべりたくないのに勝手にしゃべると言いながら話す。夜、本剤吸入3時間後、睡眠時、異常に興奮。急に起きて、ワーンと声を出し大騒ぎし、親にも足で蹴るなどの乱暴な行動が発現。体温38℃。 服用3日目、午前中、体温36℃台。医師の指示により、本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
29	B-08032140	男性	8歳	10 mg	塩酸シプロヘブタジン カルボシステイン	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用3日目、リュックを持ちベランダへ向かい歩いていくところ、家族に制止。その後も落ち着きがない様子。熱は下がっていた。本剤中止。 服用開始から4日目、症状消失。		08/04/01以降 新規報告
30	B-08032141	女性	8歳	20 mg	フマル酸クレマスチン ヒベズ酸チベピジン カルボシステイン	異常行動 落ち着きのなさ 激越	不明 回復 回復	インフルエンザB型の診断にて、ザナミビル水和物処方。同日服用開始。吸入2～3時間後、興奮して「行かせて、行かせて」と、家人を振り払って外に出て行こうとする、笑ってお母さんにつかみかかってくるといった症状が発現。夜、本剤吸入2～3時間後、同様の症状が発現。		08/04/01以降 新規報告
31	B-06026559	女性	9歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザB型と診断、ザナミビル水和物処方。本剤を吸入してから約11時間後、突然起きて、恐い、助けてと言いながら、家中を歩きまわった。母が止めても強い力でふり払った。深夜、眠っていたが、突然、体を起こし、同様な行動。すぐに意識清明となり、恐い夢を見たと言った。翌日夜も同様な行動。	異常-8	
32	B-07020144	男性	9歳	20 mg	セフトレキシム カルボシステイン ヒベズ酸チベピジン 耐性乳酸菌製剤(3) アセトアミノフェン	異常行動	回復	朝、38.7度。ザナミビル水和物を吸入開始。 服薬2日目夜、父親が帰宅したのをきっかけに、突然洗面所、クローゼットに行き、物を探し始め、母親が尋ねたところ、鏡を探していたと言ったとのこと。そのとき38.9度の発熱あり、後で本人はそのことを覚えていない。その後も本剤吸入を続ける。	異常-9	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	用量	剤形	副作用	経過	経過の概要	副作用No.	備考
33	B-07020446	男性	9歳	20 mg	ブランルカスト水和物 プロピオン酸フルチカゾン	異常行動	回復	服薬1日目、朝、眠っていたが、突然起きて、怖いと訴える。立ち上がって部屋を歩く。目が開いていても、ずわっているよう。ザナミビル水和物1日2回吸入を開始。朝、本剤吸入1時間半後、5時間半後、7時間半後に前述と同様の異常行動出現。夜吸入後にも同様の異常行動出現(見当意障害、幻視)。 服薬2日目朝夕、本剤吸入。睡眠時に同様の異常行動(見当意障害、幻視)。前日同様、何かにおびえるが本人記憶なし。 服薬3日目朝、本剤吸入。ほぼ問題なし。異常行動消失。	異常-10	
34	B-07023377	男性	9歳	20 mg	クラリスロマイシン ヒベンズ酸チベジジン カルボシステイン フマル酸クレマスチン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。吸入約5時間後、体温38.6。急に立ち上がり意味不明のことを話。何かを探すように2-3分動き回った。その後入眠。 服薬2日目朝、体温36.0。本剤吸入、以後軽快。	異常-11	
35	B-07023491	男性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	軽快	服薬1日目、インフルエンザ診断。昼、ザナミビル水和物吸入。夜、熱でうなされ、母親が押さえつけるのに大変であった。このとき、起き上がり歩いたとの情報あり。ザナミビル水和物中止。 服薬中止翌日、朝、軽快。	異常-12	
36	B-07023708	女性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザテストでA(+)と判明し、診察室でザナミビル水和物を医師の指導下で吸入しその後就寝。就寝約2時間後、昼寝から醒めた。目がギラギラとしていていつもと違う感じだった。母親が「調子が良くなったのじゃないの?」と聞くと、「飛行機が…、お母さんが言ったのに」など、質問とはかけはなれた答えが返ってきて、つじつまの合わない内容だった。興奮してギャーギャーという。布団の上でうつぶせになり、上半身を布団に打ちつけていた。母親が落ちていてと抱きしめたところ、次第に興奮が醒めて、泣いた。「言いたくなかったのに言っちゃった」という。このエピソード、その間3分位、以降通常通りとなる。同日夜、本剤吸入1時間後に就寝したが、約2時間半後、急にぱっと起きた。歩いてきてスポーツ飲料を飲んだが、興奮して手がふるえてボトルを持っていた。泣きながらギャーギャー言う。昼間ほどではなかった。この間3分くらい。その後通常に戻る。 2日目、投与中止。	異常-13	
37	B-07023714	男性	9歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン 塩酸アンプロキソール	異常行動	回復	服薬1日目、ソ連型と診断し、ザナミビル水和物処方。夜吸入1時間後、異常行動発現。「俺は死ぬ」「頭がおかしくなる」などと呼び、玄関へ走り出した。体温40.2度。 服薬2日目、一眠りし、回復。その後異常行動再発なし。	異常-14	
38	B-07024758	男性	9歳	10 mg	クラリスロマイシン カルボシステイン ヒベンズ酸チベジジン 塩酸オロパタジン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断され、午前中にザナミビル水和物吸入。昼頃、睡眠をとった後、夕方覚醒した直後に、家の中をウロウロしてソワソワして落ち着かない様子。5分ほど症状継続した後、自然に回復した。副作用により本剤中止。	異常-15	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	内服薬名	性別	年齢	一日用量	剤形	副作用	経過	経過の概要	対応	備考
39	B-07025289	女性	9歳	20 mg	ヒベンズ酸チベピジン カルボシステイン 酒石酸アリメマジン 塩化リゾチーム	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ検査にてA型と判定する。朝、ザナミビル水和物初回吸入。夕方頃、ザナミビル水和物2回目吸入。約3時間後、突然ふとんをもって走り出した。両親がびっくりしてだきかかえた。その後落ち着いてまた眠りについた。 服薬2日目、熱も少し下降し、調子もよくなってきた。	異常-16	
40	B-07025370	男性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用1日目、朝、体温38.5℃。全身倦怠強く、咽頭痛あり。本剤1回目吸入。夜、体温36.0℃、全身倦怠も軽快。本剤2回目吸入3時間後、就寝したが、就寝1時間後に突然覚醒し、走り回った。呼びかけにも反応しなかった。このような症状がみられたため、以後、本剤中止。	異常-17	08/04/01以降 追加報告
41	B-08002428	女性	9歳	20 mg	ヒベンズ酸チベピジン 塩酸ジフェンヒドラミン クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。夕方、体温39.4℃。本剤1回目吸入後、就寝したが、夜半、寝室から台所まで歩き、くるくる回り兄の名前を呼んでいた。 服用2日目、解熱。本剤は継続服用していたが、その後は異常行動なし。		08/04/01以降 新規報告
42	B-08003504	女性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン モンテルカストナトリウム カルボシステイン ツロブテロール ラクトミン	異常行動	回復	服用1日目、睡眠中、突然起き上がり、大声を出しながら、ベッドの上で飛び跳ねたり、部屋をかけ回ったりした。数分間継続していたが、次第に落ち着いた。救急車にて受診時、興奮状態は落ち着いていた。		08/04/01以降 新規報告
43	B-08028343	女性	9歳	10 mg	セフトレンピボキシル カルボシステイン ヒベンズ酸チベピジン アセトアミノフェン	異常行動	回復	体温39度、咽頭痛、頭痛、咳あり、翌日、受診。他院39.4度、頭痛、嘔気あり、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。昼、本剤初回吸入後、約1時間入眠。体温39度。本剤初回吸入1時間後、「ママ、ママ」と言いながら玄関に走って行き、その後窓を乗り越えようとするなどの行動が発現。体温38.3度。		08/04/01以降 新規報告
44	B-08028344	女性	9歳	20 mg		異常行動	回復	38℃の発熱あり、キットにてインフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。本剤吸入約3時間後、2階で寝ていたが突然「外へ行く」と言って、1階に降りてきたところ洗濯していた母親に発見された。体温39℃。本剤吸入約9時間後(事象発現6時間後)、体温38.0℃。覚醒した時に自分の行動について覚えていない。ただ「悪い夢を見ていたような気がする」と言う。 服用2日目、体温37.5℃。医師の指示により、解熱後は異常行動が認められないことから、本剤継続。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No	薬剤名	性	年齢	用量	併用薬	副作用	状況	経過/経過	追加No	備考
45	B-08028345	男性	9歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。服用2日目、昼、本剤吸入約2時間後、極端なおびえを訴える、何かにおびえ動き廻り、兄弟、姉妹の名を呼びあげ殺されてしまった、と言い泣いている、両親(父母)がピストルを持って殺しに来るなどと言うといった症状が約2分間発現。体温39度。本剤初回吸入約7時間後、同様の症状が約2分間発現。体温37.4-38度。		08/04/01以降 新規報告
46	B-08028717	男性	9歳	20 mg	プロピオン酸フルチカゾン アセトアミノフェン	異常行動 意識変容状態	回復 回復	38.2℃の発熱あり、受診。ザナミビル水和物等処方。同日服用開始。夜、本剤吸入約3時間後、就寝。吸入約3時間20分後(就寝20分後)、泣き起きてベッドから慌てて出てくる。抱きしめてなだめるが、手を振り払うようにし、居間のコタツの周りをグルグルと走り始める。歩きたくはないのにじっとしていられないといった表情に見える。走るのを止めるように促し、水分摂取などをすすめるが拒否。腹痛を訴え、約5時間にわたって、排便(下痢)あり。その後、就寝。服用2日目、朝、体温37.8℃。機嫌よく起床。昨夜のことを本人に話すと、歩き回った記憶はなし。夜、本剤吸入約3時間後、就寝。吸入約3時間半後(就寝30分後)、急に起きて、枕を何度も叩きつけた後、横になる。その10分後、起き出し、コタツの周りを走り始める。数回走ったところで急に、寝る、おやすみ、と言って自分で布団に戻る。前日と同じように何かに走らされているような表情。楽しく歩いているような感じではなく、走らされている(走らないといけない)といった様子に見える。 服用5日目、インフルエンザ治癒し、本剤終了。		08/04/01以降 新規報告
47	B-08030542	女性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動 頭痛 不眠症 異常行動	回復 回復 回復 回復	ザナミビル水和物服用1日目、朝、体温37.2℃。夕、本剤吸入3時間後、就寝。吸入約5時間後(就寝約2時間後)、寝ていてがばっと起きてどこかへ行こうとする行動が何回も発現。何人も人が言い争う声がうるさいと泣く。母のことがわからず、目はパチッと開いて言葉もはっきりと言った。制止するとおとなしくなる。幻聴は覚えていた。本剤中止。 服用開始から2日目、昼、体温38℃。寝ていて途中で起き、しばらくして泣き出して落とし穴がどうこうと話し出す。「あの人たちが邪魔」とも言っていた。 服用開始から3日目、体温38℃台。異常行動はなし。 服用開始から5日目、解熱。		08/04/01以降 新規報告
48	B-07001159	男性	10歳	20 mg		異常行動	軽快	ザナミビル水和物吸入1時間後にこわいと言って大声を出した。夜、再度吸入後、夜中に急に起き出して暴れた。翌日、本剤の投与中止。昼、家の中で急に走り出し、おもちゃの刀を振り回した。いずれも本人は全く記憶はなく、怖かったことだけ覚えている。	異常-18	



異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)  
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性別	年齢	一回用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	前回来院時	備考
49	B-07021955	女性	10歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザ抗原(+)Aにて、ザナミビル水和物処方。 服薬1日目、1回目の吸入後、押入れに入りノックする。外に出て行こうとした。 服薬2日目、朝・夕2回吸入したが、異常行動はみられなかった。	異常-19	
50	B-07022219	男性	10歳	20 mg	ドンペリドン アセトアミノフェン	異常行動	軽快	インフルエンザキットにてA型インフルエンザと診断。 服薬1日目夜、就寝していたが、明け方頃、「何か起きたの?どうしたの?」とガバッと起き出し、階段のところまで走り出した。「何も起きていないよ。」となだめたがしばらく興奮状態が続いた。「どんな夢見たの?」と聞くと、「公園で遊んでいたら、こっち集まれ!って呼ばれたから何か起きたのかと思った。」と答えた。	異常-20	
51	B-07022580	男性	10歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、迅速診断キットにてインフルエンザと診断され、ザナミビル水和物等処方。 服薬2日目朝、本剤吸入。夕方、突然起きて「助けて」と叫んで部屋の中を走り回る。正常な時と異常な時が入り混じる。異常な時は3-4分。大声を出す。お母さんはわかるが「お母さんを殺しちゃった」と言う(体温37度台)。本剤を服用。就寝時「こわい」と訴えた。眠ってから突然起きて辺りを見回すことが2回程あった。	異常-21	
52	B-07023804	男性	10歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン ビフィズス菌製剤(4) 塩酸シプロヘプタジン ビスキンサン製剤 アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットでインフルエンザA陽性と診断。夜自宅でザナミビル水和物吸入後、就寝。寝ていて起きたり不穏な状態が30分位続いて、母親が不信に思った。本人は覚えていない。 服薬2日目、外来で診察。解熱し元気であり、インフルエンザの症状は軽快していた。前夜の異常行動の報告を受けたが、インフルエンザの治療の為、ザナミビル水和物吸入。昼過ぎ、睡眠していないが、トイレに何度も行くので、母親が「どうしたの?」と聞いても本人は何のことかわからないようであったとのこと。全身状態良好にて本剤中止。	異常-22	
53	B-07024312	男性	10歳	10 mg	カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン ツロプテロール アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断され、ザナミビル水和物吸入。 服薬2日目、朝 覚醒直後、部屋の中をうろろ、壁に向かっていった。意味の分からないことを言ったり、急に起き上がった。すぐに回復した。 その後、4日間ザナミビル水和物吸入継続。	異常-23	
54	B-07025366	不明	10歳	20 mg	アセトアミノフェン ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	9~10歳の患者。ザナミビル水和物服用1~2日後、夜、こたつの中に何かいると言ったり、寝ている2階から寝具を持って来てウロウロしたりする。その後、異常なし。	異常-24	08/04/01以降追加報告